

2009:東芝 超電導1.5TMRI装置EXCELART Vantage発売



- 患者の動きによるアーチファクトを低減する機能(JET)を搭載。全身の様々な領域で呼吸などの体動の影響を低減する機能で、これによって検査時間の短縮、スループットの向上が図れる。
- 患者に優しいMRI: 静音化技術(Pianissimo)により、MRIからの騒音を低減するとともに、検査空間の軸帳を1495mmと従来比約25%短くした。検査人圧迫感を低減し、安心してMRI検査を受けることができる。
- 検査時間の短縮: マルチチャンネルアレイコイルとSPEEDER技術により最大4倍速での撮影時間短縮が可能となった。また、複数のコイルを同時接続可能なAtlasSPEEDERコイルにより、スループットを向上できる。
- FBI (Fresh Blood Imaging) 及びTime-SLIP技術により、造影剤を用いずに様々な血管の描出と血流動態の把握も可能となった、